

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月1日			
平成15年度	事業コード	11420	電話	042-769-9222
担当部課名	保健福祉部	地域福祉	課	民生 班
事務事業名	災害緊急特別融資預託金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第4節	援護を要する人の自立援助	4年度
施策名	第2施策	生活の安定	

## 2 実施根拠及び関連法令等

災害緊急特別融資
----------

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
災害救助法の適用を受けない風水害等により、家屋の全壊・半壊・床上浸水以上の被害を受けた世帯に対し、低利で簡便に利用できる融資制度で被災者の生活の安定を図る。	被災者
	対象数 平成12年度に1件
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
横浜銀行相模原駅前支店に10,000千円を預託 平成13年度、14年度は融資の実績なし。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	早期自立率	早期自立が図れた件数/実際に融資制度を利用した者×100	制度利用により、いかに速やかに生活の安定が図れたか。	100	0	0	0	0
	制度利用率	実際に融資制度を利用した者/融資制度を利用したい者×100	対象となる災害が発生した場合、利用希望者が漏れなくこの制度を利用できているか。	100	0	0	0	0

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	人員・時間数	75	1	1	1	1
	人件費	311	4	4	1	1
	その他経費	0	0	0	0	1
	合計	10,311	10,004	10,004	10,001	10,002
特定財源		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
対象数		1	0	0	0	0
対象の単位あたり経費		10,311.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	貸付額、利用のしやすさなど被災者の満足は得られている。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 貸付金利が固定されたままで、経済状況を的確に反映しているとは言えないが、一般の融資と比べ被災者が利用しやすい制度となっており、必要性は高い。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	一般の融資より簡便であるため、被災者の負担が軽減され、早期の自立援助を図ることができ有効性は高い。
(4)効率性 評価 B ▼	A: 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	融資残高に見合う分だけ預託を行い、残額については預託をせず会計課において運用を図った方がコストの面からも優れているのではないかと。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	本融資制度の対象外となる者については社会福祉協議会の制度を利用することによって救済されている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 災害発生時における被災者への事業説明を徹底することにより、融資制度の利用を促進する。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		社会・自然環境の違いにより制度に若干の相違があるが、ほとんどの自治体において同種の制度が存在し、被災者の自立援助を図っている。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	預託の方法について多少見直しをする余地があるが、本制度が被災者に果たす役割の大きさを考慮すると、今後も継続していかなければならない。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--